

Kama no Chômei, Dôgen et le thème de la lune

鴨長明、道元と月の主題

2017年

事前申込不要

7月11日 (火) 18:15 ~

人文・社会科学総合教育研究棟 W408室

※講演はフランス語で行われます (日本語解説有)



ジラル教授

フレデリック・ジラル教授

Professor Frédéric GIRARD

フランス国立高等研究院 (EPHE) / フランス極東学院 (EFEO)

国際的に著名な仏教学者。日本では1992年、著書『明恵上人鎌倉時代華嚴宗の一僧』により、日仏学術賞のひとつ「渋沢・クローデル賞」(日仏会館主催)を受賞。早稲田大、慶應大や日文研、東大寺・華嚴学研究所等の研究員・客員教授など日本での教授・研究歴は多年に渡る。フランスでは、フランスにおけるアジア研究の拠点である国立極東学院の紀要編集委員、「極東アジア研究」誌の学術委員をつとめ、アジア研究の主導的役割を担っている。